ロンドンから徒然に

日本を離れて見えること

宮嶌 満江（富士宮市出身）シリーズ〈71〉

女性がリードする世界

重職である。つい先日にはヒラリー・クリントン氏がアメリカ合衆国初の女性大統領候補に指名された。候補になっただけでもガラスの天井を破る快挙。大統領になれば更なる厚いガラスの天井が破れる。世界一のパワーを誇る地位である。対抗する共和党の候補者が問題人物のトランプ氏だが、簡単に勝てると思うのは楽観的過ぎるとのこと。どちらにも投票したくない人が多いらしい。11月の結果が待ち遠しい。

最近の政界は女性がリードしている感が強い。ヨーロッパの主要国、ドイツとイギリスの首相は女性。スコットランドでは三大政党のリーダーが全員女性、北アイルランドのリーダーも女性。最近イタリアでも女性がローマ市長になった。アジアでも、韓国、台湾、ミャンマーなども女性がトップを飾る。政界に限らず、国際通貨基金（IMF）のトップもしかりである。

イギリスの国家元首も女性。イギリスは女王の時代に繁栄するという。日本と違い男性後継者が次の3代まで確保されているから、EU離脱後のイギリスの将来が不安になる、というのは冗談になるが、現女王はイギリス国民の敬愛を受けて、経済的格差や思想的分裂が拡大している中で一種の接着剤の役割を果たしているイギリスの象徴である。

日本でも近い将来女性の首相が誕生するだろうか。社会的制度として社会的認識が女性のキャリアを推進すべく改善されることが先決と言われているようだ。子育ては女性、という意識は根強いだろうし、保育園不足で現実不可能とか聞く。そうかと言って、専業主婦の価値が高く買われて

誰も否定できない男女の差は存在する。身体的構造と筋力の差、女性だけに可能な子供を産む機能など。社会的な男女差別には断固として反対するが、自然の生態的な相異まで否定したくない。男性だけが持つ染色体Yのなせる技にも時には脱帽する。

私個人としては、「女の子だから泣かない」と言ったり、女の子にはピンクで男の子にはブルーの服を贈ると言ったりしておしかりを受けた。可能なら男性も子供を産むべきである、とまで言っていた。

女の差は存在する。身体的構造と筋力の差、女性だけに可能な子供を産む機能など。社会的な男女差別には断固として反対するが、自然の生態的な相異まで否定したくない。男性だけが持つ染色体Yのなせる技にも時には脱帽する。

私個人としては、「女性だから」を意識した記憶がない。1人で勝手に生き、女性も独立してやりたいことができると信じてしまう。半面、身勝手もはなはだしいが、帰宅時に「ただいま」と言ったときに「お帰りなさい」と迎えてくれる母のいない生活は考えられなかった。返事が無いと家中を捜し回った。今でも、家で迎えてくれる母親のいる幸せが、いかに貴重で大切なものだったかと思う。

神話で現実ではないが、日本の神様の中で最高神の地位を占める神様は天照大神（あまてらすおおみかみ）、女性である。太陽を神格化した神であり、天地（あめつち）のはじめに神々の生まれ出る場所である高天原（たかまがはら）の主宰神で皇室の祖神。いつから天皇は男性に限られるようになったのだろうか。

ただ「女性なのに」と驚くということは、まだ本当の男女平等の世界ではないのだろう。男女を問わず、皆が志を全うして活躍できる社会にいつかはなるだろうか。

RC例会で卓話する飯島会頭

富士宮RC 高校会議所支援へ

来年2月に一大イベント「IM」開催

飯島初代会頭が例会で活動報告

富士宮ロータリークラブ（富士宮RC・大沢能孝会長）の例会が22日、富士宮市錦町のパテオンで開かれ、富士宮高校会議所の飯島大初代会頭（静岡大学1年）が同会議所の成り立ちと活動報告などをテーマに卓話した。同クラブは沼津、富士、富士宮市内9RCの一大イベント「IM」（来年2月、富士宮RC主催）でも高校会議所の支援を考えており、卓話を機に同会議所と共に「IM」の内容を詰めていく。

「IM」はインターシティー・ミーティングの頭文字で、3市9RCのメンバーが一堂に会し、会員相互の親睦と面識を広めることを目的にロータリー情報を伝え、優れたロータリアンの養成、ロータリーの奉仕の理想を勉強している。

9RCを統括する今年度ガバナー補佐に同クラブ所属の前島正容さんが就任し、同クラブ主催の「IM」開催が決まった。実行委員長は指出昌秀さん、テーマは「やさしさに勇気を～ひかりかがやく未来のために」とし、県内外から約400人を招く予定。

同クラブはロータリー奨学生をはじめ国際色豊かな青少年健全育成事業を行っているが、「IM」ではテーマにふさわしく、高校会議所の支援などを打ち出した。今後、内容を煮詰めていく考えで、今例会の卓話ゲストに飯島会頭を招いた。

飯島会頭は富岳館高校時代、市の行政計画の高校生市民委員として計画策定作業に参画。その中で他の委員による「行政ばかりに頼っていても何も進まない。自分たちにできることは行動すべき」との発言に共感し、「高校生の視点でまちづくりを進めたい」との考えをきっかけに、高校会議所設立に至った経緯を紹介した。

現在、西町の「レトロ館」を拠点に事業家を招いて勉強会を開くなど、まちづくりへの方向性を模索しているが、フリーマーケットを実施しても活動資金が厳しい状況を報告。今後の活動として、多くの支援者に協力を呼びかけながら富士市立高校『吉商本舗』を例に「独自商品の開発などで、まちの活性化の一助になれば」と話した。

メンバーからは次々に「学業が本業だが、まちの活性化を考えることは素晴らしい」などとエールの言葉が贈られた。

来月11日、「愛犬との暮らし方教室」

白尾山公園で

NPO法人ワンワンパーティクラブ

富士宮市振興公社主催の「愛犬との暮らし方教室in富士宮」が9月11日午後1時（受け付け同0時30分）から、同市野中の白尾山公園で開かれる。

NPO法人ワンワンパーティクラブによる「命令に対する服従ではなく、愛犬の心を育てる方法を練習する」教室。愛犬との生活をより楽しくするための接し方などを学ぶ。参加費無料。当日参加も可能。

問い合わせ、申し込みは富士宮市振興公社（電0544―22―1211）へ。当日は午前9時からワンワンパーティクラブ（電090―5032―2628）へ。

10月に「婚活パーティー」

富士宮市社協

フォレストヒルズで

富士宮市社会福祉協議会主催の「婚活パーティー」が10月16日午後1時から、同市黒田のゲストハウス・フォレストヒルズで開かれる。

参加対象は30～45歳までの初婚の男女。特に女性の参加を呼び掛けている。当日はケーキの食べ放題を楽しみながら、参加者同士が交流を図る。

参加費1500円。定員30人。申し込みは専用の申込用紙（同協議会で配布）に必要事項を記入し、身分証明書のコピーを添えて同協議会へ持参する（火～日曜日、午前8時30分～午後7時に受け付け）。

問い合わせは同協議会（電0544―22―0094）へ。

プレスリリースで広報力アップ

来月、きららで

富士宮市振興公社委託事業・NPO法人支援事業「プレスリリースで広報力アップ」が9月10日午後1時30分から、富士宮駅前交流センターきららで開かれる。

社会貢献活動をしている団体や地域住民のための福祉、社会活動などをしている人たちが、効果的なプレスリリースについて学ぶ。講師は岳南朝日新聞社の深沢税記者。講話のほか、参加者同士の交流会、「富士宮市NPO等市民活動促進事業」についての紹介なども行われる。

参加費無料。定員20人。申し込み、問い合わせは同センター（電0544―22―8111）へ。

日帰り白内障手術・緑内障治療・コンタクト処方
戸田眼科医院
☎0544-21-9666
富士宮市宮原128-1
（大月線救急医療センター入口交差点北へ200m）

診察受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30～12:00	○	○	○	○	○	○
14:30～18:00	○	手術	○	手術	○	×

広告は岳南朝日へ

小久保皮ふ泌尿器科
貴船小北 ☎(0544)27－4363(代)

HONDA専門店
スクーターから大型オートバイまで
前島ホンダ
富士宮市城北町458－2（ホンダクリオ富士宮店隣）
☎(0544) 26－3872